

## 小児がん患者が退院後に抱える心理社会的問題の特徴と 適応状態に及ぼす影響の検討

### Psychosocial daily difficulties in childhood cancer patients after discharge from medical treatment

武井 優子 (Yuko Takei) 指導: 鈴木 伸一

**【問題と目的】** 小児がんの治療成績が向上する一方で、がんの罹患やその治療は長期的に患者の健康に影響を及ぼすことが指摘されている (Hudson, et al., 2003)。しかし、退院後の小児がん患者が経験する不安や困難の詳細について、これまで十分に検討されていない。本研究では、退院後の小児がん患者が病気や体調に関して、いつ頃、どのような問題を抱えているのか、また、病気を経験したことをどのように考えているのかなどの特徴を明らかにすることを目的とする。

**【方 法】** 調査対象者は、小児科外来通院中の13～29歳の小児がん患者25名 (調査時平均年齢 $17.0 \pm 3.6$ 歳、診断時平均年齢 $8.8 \pm 4.1$ 歳、男性8名、女性17名)。同意の得られた患者に対して面接調査および質問紙調査を実施した。調査材料は①退院後の患者の抱える不安や困難に関する逐語録、②患者の病気に對するとらえ方に関する逐語録、③Pediatric Quality of Life Inventory 4.0 日本語版 (Peds QL; 18歳以下の患者に実施)、④MOS Short-Form 36-Item Health Survey (SF-36; 19歳以上の患者に実施)。質的データには、内容分析、Fisherの直接確率検定、多重コレスポンデンス分析を実施した。量的データには、 $t$  検定を実施した。なお、本研究は、調査実施施設および早稲田大学の倫理審査会にて承認を得て実施された。

**【結 果】** 退院後の小児がん患者の適応状態 18歳以下の患者にPeds-QL、19歳以上の患者にSF-36の回答を求め、 $t$  検定により標準データとの比較を行った。その結果、中学生患者において、身体的機能 ( $t(202)=3.09, p<.001$ ) および学校機能 ( $t(202)=3.59, p<.001$ ) に関して同年代の健常者より有意に得点が低いことが示された。また、19歳以上の患者においても、身体機能 ( $t(357)=2.43, p<.05$ )、日常役割機能 ( $t(357)=2.32, p<.05$ )、身体の痛み ( $t(357)=4.53, p<.001$ )、全体的健康感 ( $t(357)=2.13, p<.05$ )、社会生活機能 ( $t(357)=3.31, p<.01$ ) に関して同年代の健常者より有意に得点が低いことが示された。したがって、小児がん患者は退院直後だけでなく比較的長期にわたり、主に身体面や生活面において問題を抱えていることが示唆された。

**退院後に抱える不安や困難** 小児がん患者が退院後に抱える病気や体調に関する不安や困難として逐語録から4カテ

ゴリー、19の構成要素を抽出した (判定の一致率75.3%, Kappa係数0.63)。最も多く挙げられたカテゴリーは「身体的な困難 (N=22)」と「対人面における困難 (N=22)」であり、以下、「行動上の困難 (N=21)」, 「将来に対する不安 (N=18)」であった。

**不安や困難の発現、解決プロセスに関する質的検討** 患者が日常生活を送る上で、不安や困難がいつ頃生じ、どのように維持あるいは解決していくのかに関して質的に検討した。その結果、退院後の不安や困難の発現および解決には、退院後の経過年数と外来通院治療状況、患者のライフステージが大きく影響を及ぼしていることが示唆された。これらをまとめた全体像をFig. 1に示す。

**【考 察】** 本研究により、小児がん患者は退院した後も長期にわたり身体面、対人面、行動面、将来に関する不安や困難を抱えていることが明らかになった。特に外来治療中は治療の副作用による身体面や行動面の困難が生じやすいことが示された。また、中高時代に病気を発症・治療していた患者は、学業や進路について困難を抱えやすい。さらに、幼少期に発症した患者よりも病気そのものや病気である自分について考えることが多く、外見への意識や性、将来への不安などが顕著であることが示唆された。以上のことから、退院した小児がん患者に対して、外来治療状況と患者のライフステージを考慮した長期的な支援を提供することが重要である。

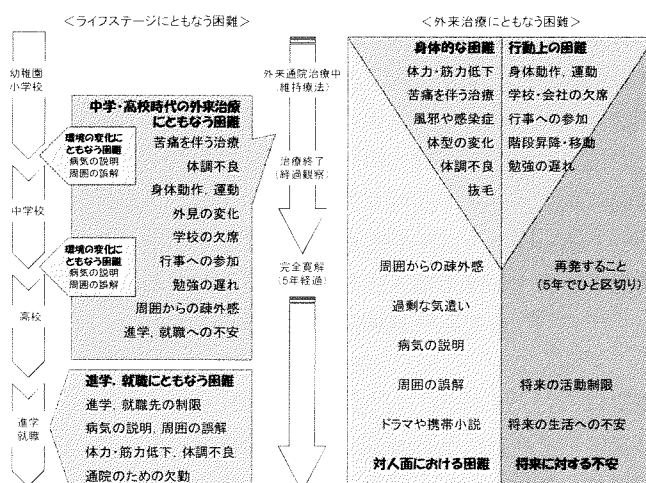


Fig. 1 退院後に抱える不安や困難の発現、解決プロセス